

歴史と文化の香るまち散策コース



歩いて、未病を改善！
神奈川県・県西地域ウォーキング 小田原市 No.05

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪

小田原の歴史と風情を肌で感じる街めぐり。季節の花も楽しめます！



アクセス

S スタート JR東海道線・小田急線 他「小田原駅」

G ゴール JR東海道線・小田急線 他「小田原駅」

※コース詳細は小田原市ホームページをご参照ください。



歩行距離	歩行時間	消費カロリー
8.0km	2時間20分	427kcal
高低差	歩数	
93.2m	10,458歩	

小田原の
歴史を
お勉強！



コースの魅力

【花木】小田原城址公園の梅(2月上旬～3月上旬)、城山公園の桜(3月下旬～4月上旬)、西海子小路の桜並木(3月下旬～4月上旬) 【景観】小田原城天守閣からの眺望

【歴史】浄永寺、小峯御鐘ノ台大堀切、三の丸外郭新堀土塁、早川口遺構、報徳二宮神社、北条氏政・氏照の墓所

1 小田原駅西口	10分	2 浄永寺	18分	3 大久保神社	14分	4 小峯御鐘ノ台大堀切	16分	5 伝肇寺	10分	6 大久寺	6分	7 早川口遺構	15分	8 小田原文学館・白秋童謡館	16分	9 小田原宿なりわい交流館	10分	10 小田原城址公園	5分	11 報徳二宮神社	17分	12 北条氏政・氏照の墓所	3分	13 小田原駅東口	
----------	-----	-------	-----	---------	-----	-------------	-----	-------	-----	-------	----	---------	-----	----------------	-----	---------------	-----	------------	----	-----------	-----	---------------	----	-----------	--



コースの概要

北条氏が豊臣秀吉との合戦に備えて築いた総構、小田原城天守閣や寺社仏閣で、戦国時代・江戸時代から近代まで、小田原城下に培われた文化と風情を肌で感じるコースです。小田原駅の周辺を巡りながら、各所で四季折々の花々も楽しみ、自然を感じる事が出来るお得なコースです。

歴史にふれる憩の場

ジオサイト



小田原城址公園

小田原城跡は、本丸を中心に「城址公園」として整備され、梅、桜、藤、花菖蒲、アジサイ、ハスなど、四季折々の花を楽しむことができます。昭和35年(1960年)に天守閣が復興され、次いで常盤木門、銅門、馬出門も復元。また、戦国時代、小田原北条氏が豊臣秀吉との合戦に備えて築いたとされる総構は、現在も堀や土塁の痕跡が残り、国指定史跡となっています。天守閣は平成の大改修を終え、平成28年5月にリニューアルオープンしました。



「出行造り」の美しい建物

小田原宿なりわい交流館

昭和初期に建設された風情ある網問屋を再整備し、市民や観光客の憩いの場として平成13年9月にオープンしました。まち歩きの途中に利用できる「お休み処」であり、誰もが気軽に立ち寄れるスポットです。ひと息ついでみませんか？



小田原宿なりわい交流館の外観



【住】小田原市本町3-6-23
【電】0465-20-0515 【休】12月31日(そのほか臨時休館あり)



※歩行距離と歩行時間は、小田原市のデータを参照。 ※高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

※掲載情報は、令和7年2月現在のものです。



ウォーキング MAP



ジオサイトって？
箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりを楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。

- ルールとアドバイス**
- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
 - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
 - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
 - 4 水分の補給をこまめにしましょう

北条氏の築城術を体験する



小田原城 総構 <小峯御鐘ノ台 大堀切、三の丸外郭新堀土塁、早川口遺構>

北条氏が豊臣秀吉との小田原合戦に備え、城下周囲9kmにも及ぶ大規模な堀と土塁を築いた名残りが今も残っています。特に「小峯御鐘ノ台 大堀切」は全国的にも最大規模の堀です。「三の丸外郭新堀土塁」、「早川口遺構」などと合わせて国指定遺跡となっています。



文豪たちの世界に触れる



小田原文学館 白秋童謡館

近代文学の先駆者として知られる北村透谷や、童謡や詩歌で有名な北原白秋の資料が展示されています。庭園の一角には昭和を代表する小説家、尾崎一雄の書斎も移築されており、文豪たちの雰囲気を感じ取れるスポットとなっています。



【住】小田原市南町2-3-4 【電】0465-22-9881
【営】3月～10月 10:00～17:00、11月～2月 10:00～16:30
(入館は閉館の30分前まで)
【休】月曜日、年末年始(12月28日～1月3日)、臨時休館あり
【入】大人250円、小・中学生100円



「未病」を改善すれば、人生はもっと楽しめる。
「かながわ県西地域」で未病を改善!!